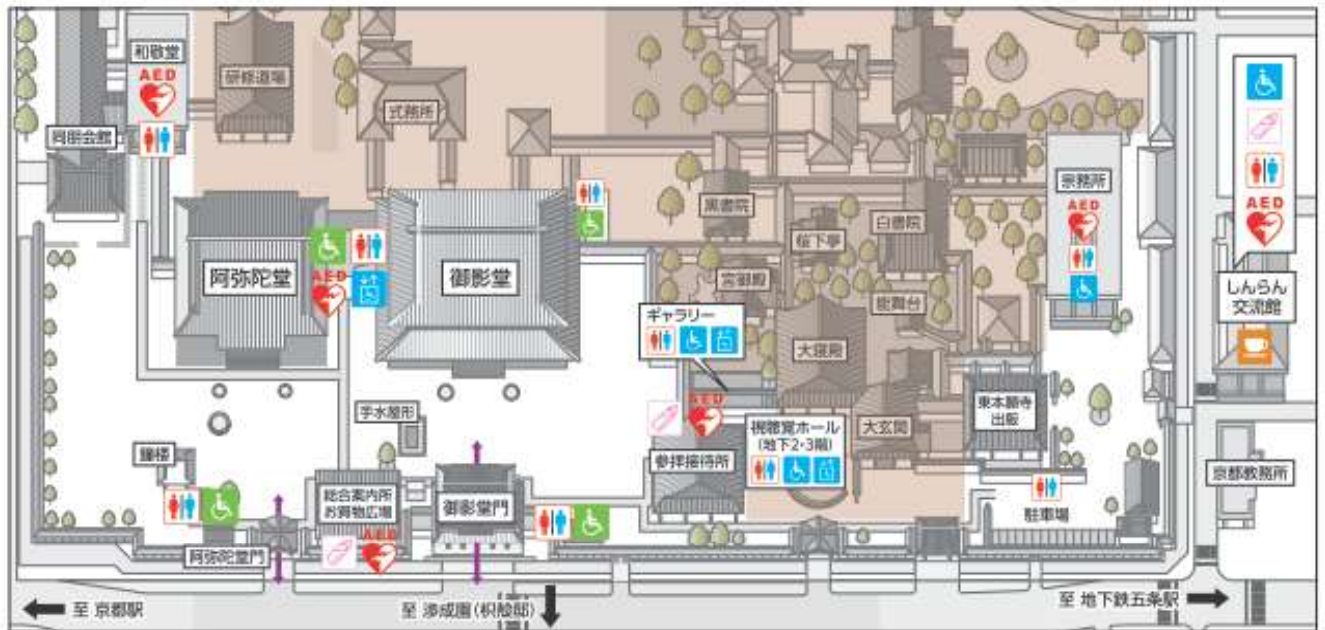


歩く会 洛中ちよい歩き のしおり

京都駅ビル 1997年開業 設計は原広司 梅田スカイビルの設計も行っている建築家
2025年1月3日に逝去

歩く 烏丸通りを北へ・東本願寺 御影堂門へ

東本願寺 真宗大谷派本山 宗祖は親鸞聖人 現在の建物は明治時代に再建されたもの
御影堂、阿弥陀堂、御影堂門など6棟が重要文化財指定



歩く 東本願寺南側の細い道を西へ・七条通りから細い新町通りを北へ
これも細い正面通りを西へ・突き当たりが西本願寺 仏具屋さんが多い通り

本願寺伝導院 1912年（明治45年）明治時代の建築家 伊東忠太の設計
イスラム・イギリス・日本などの建築様式が取り入れられている
現在はいろいろなイベントに使われている

伊東忠太の代表作は
築地本願寺、明治神宮、靖国神社



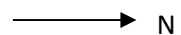
総門とその周辺

総門は正面通りが堀川通りに当たる所にあり、その周辺には1594年（文禄3年）創業の香老舗 薫玉堂、龍谷ミュージアムや多くの老舗仏具店が立ち並ぶ

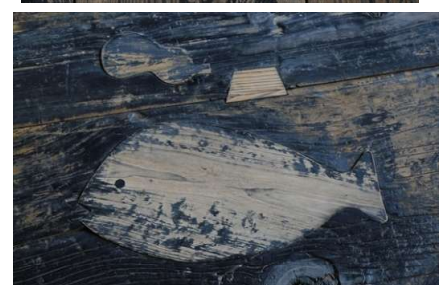
西本願寺 浄土宗本願寺派の本山 **ゴエドウミダドウ** 御影堂・阿弥陀堂、書院、飛雲閣は国宝指定
秋には紅葉が美しい大銀杏



書院、飛雲閣は特別公開される時もあり一見の価値あり



阿弥陀堂、御影堂の床に注目！ 様々な埋木があるので注目 節穴や傷んだ部分の補修技法



歩く 北小路門を抜けて西へ・大宮通りを横断して北へ・花屋町通りを西へ

島原大門 島原花街の東入口にあたる大門

歩く 大門からさらに花屋町通りを進むと角屋

角屋 (すみや・重要文化財) 「揚屋(あげや)」建築の現存する唯一の遺構

太夫(たゆう)や芸舞妓を呼んで歌舞音曲を楽しむ饗宴の場

現在太夫は5人いるらしい

公開は3/15～7/18、9/15～12/15

中はこんな感じ



歩く 角屋の前の通りを南へ 突き当りは梅小路公園

梅小路公園 隣接して梅小路京都西駅(2019年3月16日に開業)
京都鉄道博物館、京都水族館がある

ここで昼食

歩く 公園からJR線をくぐる地下道を抜けて線路沿いに
南梅小路通りを西へ 壬生通りから六孫王神社へ

鉄道博物館 SL操車場



六孫王神社 清和源氏発祥の宮

六孫王は、清和天皇の六男を父として生まれ、皇室では六孫王と呼ばれていろいろあって
ここに祀られた 春の藤とあじさいが有名

歩く 壬生通りを南下・針小路通りを東へ進み
北側から東寺へ

東寺 延暦13年 794年 桓武天皇により築かれた
平安京では、東寺と西寺のみ建立が許された
東寺の西1km程の所に建立された西寺は
石碑を残すのみ(なので行かない)
五重塔は高さ55mで木造の塔では
日本一の高さを誇る
五重塔の一層は特別公開中(¥800)

歩く 東大門を出て大宮通りを北へ
東寺道をひたすら東へ
イオンモールなどを通り過ぎて
烏丸通りを北上して京都駅へ

お疲れさまでした

お疲れさまの慰労会はアバンティ地下の
お好み焼き 千房

